



佐賀関地域まちづくりビジョン 概要

1. 地域まちづくりビジョンとは

わが国は、急速に少子高齢化が進み、本格的な人口減少社会を迎える中、大分市においても、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域の活力維持や地域コミュニティの希薄化など、さまざまな課題が懸念されています。これらの課題解決のためには、行政が地域の実情や意向等を的確に把握し、市政への反映に努めることが必要と考えております。

このような状況を受け、地域の活力維持・増進を図ることを目的として、市内 13 地域において、各地域の代表者で構成する「地域ビジョン会議」を設置し、それぞれの地域の現状と課題などの議論を行い、地域のまちづくりを進める上での将来像である「地域まちづくりビジョン」を策定しました。

なお、本ビジョンは、佐賀関地域ビジョン会議で取りまとめました「佐賀関地域まちづくりビジョン」について、大分市長に提言します。

市内 13 地域における地域ビジョン会議

大分中央地域	大分東部地域	大分西部地域
大分南部地域	南大分地域	鶴崎地域
大南地域	穂田地域	大在地域
坂ノ市地域	佐賀関地域	野津原地域
明野地域		

2. 佐賀関地域の対象校区

佐賀関地域まちづくりビジョンは、本神崎・木佐上・大志生木・関・一尺屋の 5 校区を対象としています。



3. 佐賀関地域まちづくりビジョンの概要

	第1章 地域の特性	第4章 地域の課題分析
	1 地理的特性	1 私たちの住む地域について (SWOT 分析)
	2 地域の歩み・文化的特性	2 地域の将来に向けた魅力・課題の整理
	第2章 地域の現状、市の施策	3 佐賀関地域の整理図
	1 土地利用の状況	第5章 地域のあるべき姿(将来像)
	2 産業・観光	1 地域の将来に向けて
3 地域内の公共施設	2 佐賀関地域の将来像(コンセプト)	
4 防災対策	第6章 将来像の実現に向けた取組	
5 市民との協働によるまちづくりの取組	1 これからのまちづくりに向けた市長への提言	
第3章 人口推移と将来推計	2 将来像の実現のために必要な取組	
1 大分市の人口推移と将来推計	3 まちづくりの役割分担	
2 佐賀関地域の人口推移と将来推計	4 提案事業の整理図(地図)	
3 大分市の人口ビジョン		

地域ビジョン会議の中では、佐賀関地域の将来に向けた魅力・課題の整理を行い、地域のさらなる発展のために、地域のあるべき姿(将来像)を設定し、その実現に向けた事業の提案や役割分担を行いました。

3-1. 地域の将来に向けた魅力・課題

佐賀関地域が誇る魅力

1. 市内外にアピール可能な観光資源の充実
2. 誰にも優しい安心なまち
3. 山と海どちらにも恵まれた自然環境

佐賀関地域が抱える課題

1. 豊富な地域資源の活用・PR の不足
2. 高齢化の進行と若者の地元離れ
3. 生活環境改善の課題

3-2. 佐賀関地域の将来像(コンセプト)

来てよし 住んでよし 美しい佐賀関

将来像への思い

佐賀関地域は、さまざまな産業・観光資源があり、訪れて楽しく、福祉が充実していることに加え、災害も少なく、住む人に優しく、さらに山と海に囲まれて自然環境豊かな美しい地域です。

このような素晴らしい佐賀関を後世にも残していくために、より魅力を高めて地域を活性化させていきたいという思いが込められています。



佐賀関地域まちづくりビジョン 概要

3-3. これからのまちづくりに向けた市長への提言

今後、将来像実現に向けて地域と行政が一緒になって各種取組を進めていくに当たって、特に重点的な事項について、以下のとおり市長に提言いたします。

提言1：人が集まる観光振興対策

本地域は豊かな自然から生まれた海の幸・山の幸、海水浴場、観光スポット、市外の方も楽しめる地域伝統行事など、観光資源が多くあります。

地域資源をより有効に活用するため、分かりやすい情報の発信や、観光客が来たくなるような拠点・仕組みづくりが求められます。

提言2：コミュニティの維持・活性化

都市部と比較すると、住民同士の関係が密接で、行事などの住民交流、高齢者の見守りや災害時の助け合い体制が構築されています。

このような体制を維持していくために、次世代を担う若者も交えた地域交流を促進し、コミュニティを活性化させる取組が必要です。

提言3：便利で快適なまちづくり

本地域は自然環境が豊かな一方、住宅や交通の便が少ないことや買物・娯楽施設の不足、農作物への有害鳥獣被害などの弊害があります。

美しい自然環境を保持しながらも、生活の利便性を向上するための基盤整備や支援を望みます。

3-4. 提言に基づく提案事業(役割分担を含む)の一覧

佐賀関地域ビジョン会議では、前段の提言に基づき、地域または行政が主体的に取り組むものと、地域と行政が一体となって取り組むものについての検討を行いました。それらの事業提案については下記のとおりです。

No.1	人が集まる観光振興対策		
事業名	佐賀関中心部の観光振興(インフラ整備)		
内容	・支所周辺に観光客が食事をできる場所や土産店をつくり、駐車場を整備するなど人を呼び込む仕掛けをつくり、まちを盛り上げる。		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> 交通ルートの状況説明 昔からの交通状況説明 購買会エリアの提供(駐車場) 土産店、レストランの利用・促進を従業員に推薦 仕事を通じて品物(食材等)の提供 行事に参加 運営に参加 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会とのコミュニケーション 開催場所の提供 地域の実態調査 地元の方による土産物屋、レストランの営業 インフォメーションセンター運営と提案する観光ルートの開発 イベントへの参加、協力 有料、無料サービスの提供 知人、友人、近所にPRする 	<ul style="list-style-type: none"> 支所エリアと購買会エリア一帯の再開発 新規出店者への資金援助制度 メインとなるイベントへの補助金やボランティア等の支援

No.2	人が集まる観光振興対策		
事業名	大志生木小学校跡地の利活用		
内容	<ul style="list-style-type: none"> アクセス道路の整備と合わせ、グラウンドは公園やテニスコートに、校舎はいこいの場やアーティストのアトリエ・工房などに整備、利用する。 地域と行政が協力し、アートイベント等を地域の行事と連携しながら実施して地域のにぎわいにつなげる。 ツールド佐賀関のようなサイクリングイベントを開催し、大志生木小学校跡地を休憩ポイント等の拠点として利用する。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> 設置に向けて行政との打合せや相談 他地域、他部署の同様な施設の実状、問題点等の把握 運営に参加 イベントに家族で参加 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺環境・道路等の整備、近隣の方への周知徹底 運営において協力できることは地元も参加する 区会議での意思統一・情報共有 ボランティアでの参加 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年実施した「アート学校」等の開催の継続(徐々に増やしていく) 周辺入口道路整備(入りやすく、立ち寄りやすく、安全第一) 利用の呼び掛け



佐賀関地域まちづくりビジョン 概要

No.3	人が集まる観光振興対策		
事業名	人が集まるまちづくり		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日豊海岸国定公園の美しい景観や早吸日女神社、関崎灯台、関崎海星館から見た早吸瀬戸・高島など、観光資源をPRするためボランティアガイドと連携したまちづくりを行う。 ・「関あじ・関さば」の知名度を向上し、観光客を増やす。 ・「一尺屋みかん」をPRし、収穫体験などにより農業振興に取り組む。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人や子どもたち、孫たちへ参加を促す ・ボランティアガイドの学習に参加 ・コンサルの手伝い、協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・小グループで観光につながる名所を話し合う（後世に伝えるために） ・漁協は地元佐賀関への供給を優先 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアガイド活動の紹介 ・マイクロバスの確保 ・コンサルタント料の支援

No.4	人が集まる観光振興対策		
事業名	地域のホームページ作成・情報発信		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各校区のホームページ等を作成して、地域の観光資源や名産をPRする。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内のチームを作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・各チームで情報収集をし、ホームページを更新・作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの作成支援、費用の支援

No.5	コミュニティの維持・活性化		
事業名	高齢者が安心して住めるまちづくり事業		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総合病院である佐賀関病院と連携して健康づくりを推進する。 ・気軽に高齢者が集まれるミニサロンを開催する。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に声掛けして環境づくりをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・協力してくれる人を地域で集める 	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の派遣などの支援

No.6	コミュニティの維持・活性化		
事業名	若者も参加する地域まちおこしイベントの実施		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO や商工会議所のほか、行政も入って多くの人が参加するイベントを実施し、地域のために活動できる若者を育成する。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・企画、運営への参加 ・仕事を通じて品物（食材等）の提供 ・行事に参加 ・運営に参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・各区への広報 ・区民を集める ・イベントへの参加、協力 ・有料、無料サービスの提供 ・知人、友人、近所にPRする 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域在住の公務員の参加（退職者含む） ・メインとなるイベントへの補助金やボランティア等の支援

No.7	便利で快適なまちづくり		
事業名	交通弱者対策事業		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・JR と連携し、JR 幸崎駅から佐賀関半島循環バスを運行する。 ・バスとJR 幸崎駅との接続の利便性向上。 ・高齢者にもっと出掛けてもらうため、ワンコインバスやコミュニティバス、乗合タクシーの運行を行う。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り放題バス購入によるバスの採算性確保 ・通勤利用の呼び掛け ・広報 ・実態調査 ・時間を決めて定期便 ・利用の指図・PR 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り放題バス購入によりバスの採算性確保 ・バスの積極利用 ・待合場所の提供 ・利用者同士の声掛け ・皆さんが利用するようにする ・利用の増進 ・運行の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの運行 ・バスの県内外へのアピール ・補助金等の一部負担（運賃） ・運行場所や時間等の調整 ・交通機関（会社）との調整（運賃や利用状況含む、マイクロバス） ・法令、法律的な調整

No.8	便利で快適なまちづくり		
事業名	有害鳥獣の捕獲拡充とジビエ料理への活用		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・イノシシ等の狩猟免許の規制緩和による補獲と、ジビエ料理の研究・販売・提供に係る施設等を整備し供給を拡大する。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・メニューを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・狩猟できる人を育成する、チームを作る ・メニューの考案 ・犬のエサなどに活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・シカ（夏）、イノシシ（秋）のジビエ料理へ活用 ・狩猟期しか取れない、免許所持者の拡大 ⇒猟友会以外の人でも獲れるよう、規制の緩和



佐賀関地域まちづくりビジョン 概要

No.9	人が集まる観光振興対策/コミュニティの維持・活性化		
事業名	さまざまな地域資源を生かした人が集まるまちづくり		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関崎灯台、関崎海星館（アサギマダラを含む）、縦の木山セラピーロードなどの資源を生かした観光ルートを作り、道路網や案内板等も整備する。 ・ JR 幸崎駅から、かつての軽便鉄道の廃線敷をたどって佐賀関バスセンターまで、約 10km の「さかのせきサイクリングロード」をPRする。 ・ 関崎海星館のプラネタリウム等の設置や学校跡地を活用した青少年の教育拠点の整備を行う。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺の道路整備 ・ 周辺の草切り等 ・ プラネタリウムの新設、道路整備費のお願い（陳情） ・ 近所の子どもたちに呼び掛ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域での活動については、地域の人たちとの会話をしながら事業を進めていきたい（地域との協働体制の構築） ・ 校区公民館での講座、開催場所の調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関崎灯台の国登録有形文化財及び戦争遺産の登録 ・ 新たにプラネタリウム設備の設置 ・ 運動できるようにグラウンド等の整備の援助

No.10	人が集まる観光振興対策/便利で快適なまちづくり		
事業名	佐賀関港周辺の再開発や整備		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐賀関港から支所周辺までの動線を整備し、買い物場所や釣りスポットをつくる。 ・ 佐賀関港から支所周辺まで自動運転車両を運行し、人の流れをつくる。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・ フェリー乗り場に近接する自社工場、周辺の整備 ・ 商工会議所としての意見集約 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見集約 ・ 実態調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係する住民、事業者、行政での検討会を実施 ・ 具体的な計画図の作成

No.11	コミュニティの維持・活性化/便利で快適なまちづくり		
事業名	幸崎駅を中心とした定住化促進事業		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者や認知症の方を集めて実施している食事会などの福祉活動を市の支援を受けながら拡充する。 ・ 幸崎駅周辺市有地の活用について、地域と行政と一緒に協議し、空家、空地の活用や住宅整備を行う。 ・ 各校区で「まちづくり協議会」を設立し、市民参画のまちづくりを実施する。 		
役割分担	私ができること	地域でできること	行政に望むこと
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校区まちづくり協議会に参加し、積極的に取り組む ・ 神崎中学校区内の児童数増加に向けた検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幅広くビジョン会議からまちづくり協議会へとつなげ、多くの市民の参加を得る ・ 神崎中学校区の活性化に向けた話し合いをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 幸崎駅周辺の整備 ・ 事務局への人的支援 ・ 運営資金の予算化 ・ 地域出身職員の参加 ・ 交流拠点の確保 ・ 児童数増加に向けた取組支援

3-5. 提案事業の整理図(地図)

提案事業について、地図で整理すると以下のとおりになります。

